

生活科学科ヒューマンサービスコース

令和元年度卒業研究報告会

令和2年2月19日（水）、生活科学科ヒューマンサービス専攻3年生が、2年間の介護の学びの集大成として卒業研究報告を行いました。

卒業研究では利用者のニーズに対応した介護の展開を研究し、担当の方のアセスメント、介護計画の作成、実施、評価、修正という介護過程を学ぶ中で、「**観察**」や「**コミュニケーション**」の**大切さ**に気づくことができました。



特別養護老人ホーム「諫早中央」にて、3年次の夏休み3日間と月曜日1～4校時の実習を年間5回、継続的に実習をさせていただくことで、生徒一人一人が担当の利用者の方の理解を深めることができました。施設の方も発表会を見学に来て下さり、学びを卒業後にも活かしていくよう、励ましのお言葉をいただきました。これから福祉・医療の現場に進学・就職しても頑張ります！

